

発行日 令和 4 年 1 月 15 日

発 行 公益社団法人遠野市シルバー人材センター

広 報 編 集 委 員 会

遠野市青笹町糠前 9-7-6

電話 0198-62-0577

ひこばえ

新年ご挨拶

理事長 菊池長悦

謹んで年の始めの

皆様には、お健やかに令和四年の初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス等感染症の拡大は、ワクチン接種により、やや落ち着きをみています。しかしながら、いつ又広がりをみせるのか心配もあります。感染予防を常として、新しい生活スタイルの工夫と心と体のバランスある生活をしていくことが大切であります。

人生百年時代における高齢者は、元気な方が増えたとはい、慢性疾患を持つていての方々に、いきいきとした人生を送つていただき、生きがいをもつて地域社会に貢献していただきますよう、そして、発注者や地域社会から信頼と存在感を得るためにも、安全就業と適正就業の確保に一層取り組んでまいります。

会員の皆様のご健勝と一層のご協力をお願い申し上げますと共に明るい幸せな年でありますよう祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。



除雪機出発式

今シーズンは雪が多いとか・・・
小規模の現場もあります。冬場の
健康づくりに除雪をしませんか。
機械・手作業問わず作業者募集中です。



— 第三回女子会 クリスマスリーース編 —

第三回女子会は、十二月九日（木）当センター大会議室でさつまいものつるを使ったクリスマスリーース作りでした。

参加者十一名が、大小様々な大きさのつるの輪に、松ぼっくりやどんぐり・リボン等色とりどり思い思いの飾りをつけたのですが、どの飾りをどこにつけようか一生懸命考えたり、隣の席の人に相談し、協力してもらったりと参加者同士の親睦を深めながら、世界でたつた一つのリースが仕上りました。

記念撮影の後には、お楽しみのティータイムでお腹も満たされました。

参加された皆さんはリースを飾り、素敵なおクリスマスを迎えたことと思います。

（取材 佐々木 ヒロ子）



十一月二十五日、会員五名が出席し開催されました。藤田安全衛生管理委員長より、健康管理と機械の管理に気を付け、怪我や事故のないよう就业していただきたいと挨拶があり、安全な使用方法や注意点などの説明を聞いた後に、使用する機械の点検をし、それぞれ自家用車に乗せて出発しました。作業に携わる皆さん、安全第一での就业を心掛けるようお願いします。

機械・手作業問わず作業者募集中です。



ボランティア活動～遠野駅前周辺～



令和3年度のボランティア活動は、10月22日(金)に遠野駅前周辺にて実施されました。

この日は天気に恵まれましたが、盛岡市では初霜が観測されるなど今シーズンの最低気温の中、遠野駅前広場に理事長他会員20名及び事務局職員が仮装グッズを身にまとめて集合しました。開会式には、安全衛生管理委員の菊池攻前副理事長が、ボランティア活動であっても安全に作業してほしいと参加会員に声を掛けました。開会式では、理事長と遠野市まちづくり推進課菊池課長補佐の挨拶、諸連絡で作業の流れの説明の後、全員で記念撮影をし、2つの班に分かれて作業開始となりました。

1班は駅前広場～親不孝通り～とぴあ前～遠野駅～駅前駐車場～大工町～ホテルきくゆう前～蔵の道ひろば（ゴール）

2班は駅前広場～駅前通り～大手橋～市民センター前及び遠野物語の館裏歩道～お多賀橋～蔵の道ひろば（ゴール）

蔵の道ひろばで2つの班が合流し、閉会式が行われ、山蔭副理事長が講評を含めた挨拶で活動を終了しました。

今回は、仮装をし街中でのゴミ拾い・草取りだったので、活動中に通りがかりの方に「お疲れ様」「ありがとう」などと声を掛けられたり、知り合いと会話したりと市民に対してシルバー人材センターの存在をアピールすることができたと思います。

参加された皆様大変ご苦労様でした。

(取材 杉山 健太郎)



いよいよスタートです



幟旗をもち、市民にPR



魔女もゴミ拾いしています



ゴールの蔵の道ひろばで休憩中



遊歩道もきれいに清掃しました

携帯電話講習会

一 労働者派遣事業における教育訓練

会員の声



十七班（宮守町）

八月十八、十九日の二日間、大會議室において携帯電話講習会が開催されました。初日は十四名、二日目は五名の参加でしたが、ドコモショップ釜石店より四名の講師を招き、基本・応用・何でもコースに分かれて受講しました。普段利用している携帯電話の操作について確認する方や、初めてスマホに触る方など、使い方の差が大きかったのですが、今日は主に初心者向けの内容にしていただきました。スマホを購入したものの、使い方がよくわからないので参加された方が多かったです。また、いわゆるガラケーで頑張るという方は、何でもコースで個別相談され、日頃抱えていた疑問を解消し、満足して帰られました。



十二月一日、派遣事業で就業中の会員を対象に、あいおいニッセイ同和損害保険岩手支店釜石支社の久保敦氏を講師に迎え、会員十一名が参加し開催されました。さらに、基本理念の意義として、目指しているものは、「意識・認識の統一」「目標到達点の共有」「お客様への約束」「社会への約束」「センターの存在意義そのもの」であることを学び、これまでに自分が満足したサービスと不満を感じたサービスについての資料に書き込み二名が発表しました。満足したサービスについては、二人とも自分が提供したサービスで、お客様から再度依頼があつたり、また来ますと言われたことを考えさせられました。

会員の減少に伴い班長につかれる方も少なくなり、平成二十六年の地域班会議で前事務局からは、「地域班会議を開いて次の人を選んで順番（一期位）でやってください。」との事ですが会員の就業日等もあり中々開けません。

遠野市立図書館宮守ゆうYOUNGソフト館の業務に就業し十年が経ちました。子供達の図書館利用も年々少なくなつて来ていました。パソコンでの勉強ばかりではなく、本も読んで欲しいと感じています。

新型コロナウイルスも沈静してきました。会員の皆さんのが不安なく就業されますよう祈っています。

取材担当であったことから、ドコモのスマホを購入して一ヶ月に満たない状況でいろいろお尋ねしようと意気込んで参加しました。持参した機種は今回の講習に使用したものとは違いましたが、私の質問にも親切丁寧にお答えいただき勉強になりました。



個別相談で日頃の疑問解消

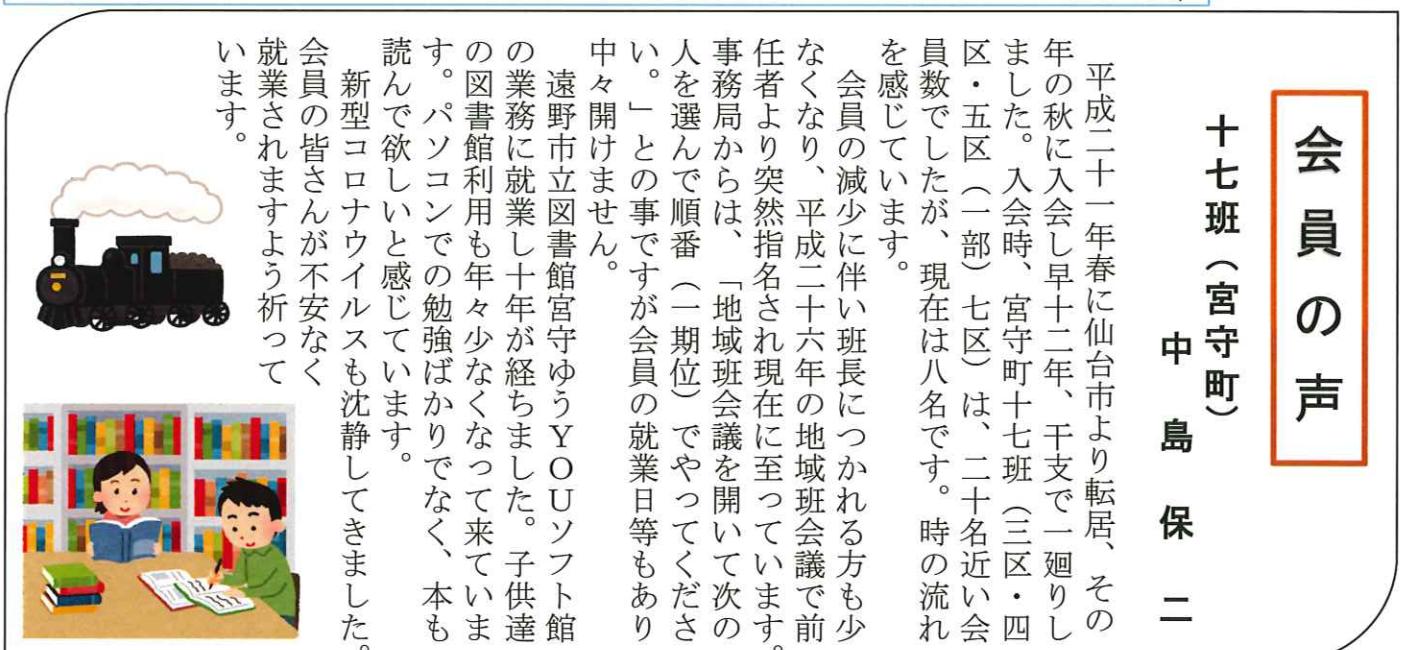


言葉使いや二言挨拶、お辞儀の仕方といった接遇の基本の他、おかしな言葉・口癖についての解説もあり、日常的に変な日本語が使われていることを痛感しました。

「接遇」は何事においても大切であり、今後も講習会を開催する必要を感じました。



（取材 海老子川 秀一）



◆ 会員募集 ◆

全国の会員100万人達成に向け、
一人1会員勧誘運動にご協力く
ださい。(年度末目標256名)



☆Aさんの場合

スーパーでしばらくぶりにあったBさんと世間話をし、Aさんが「シルバー人材センターでお掃除の仕事をしている」という話をしたところ、Bさんが「私にもできるかしら」と反応したため、Aさんは、すぐにBさんを事務局に連れてきました。そこで次の説明会の参加予約をし、あっという間に会員になりました。Aさんの一声で会員が1人増えました。

入会希望者説明会は
**毎月10日・25日（土・
日・祝日は翌日）の午
後1時30分**から開催し
ております。（入会す
るためには必ず説明会
を受講して頂くことと
なっております。）

お知り合いに体験談をお話しいただき「まず、行ってみて」の一言でお誘いをお願いいたします。



廣報編集委員會

菊池民彌
杉山健太郎
佐々木ヒロ子
海老子川秀二
中島保二

今後の予定

1月27日 入会後6か月研修
1月27日 地域班会議欠席者研修

※該当者には書面にてお知らせしております。ご都合繰り合わせの上ご参加ください。また、出欠報告は必ずお願ひします。

お詫びと訂正

ひこばえ第68号3ページで紹介しております普通救命講習会の記事で、胸骨圧迫は1分間に100～200回を目安にしていると記載いたしましたが、正しくは、100～120回でした。大変申し訳ございませんでした。

令和三年八月一日～十二月十五日までの間に入会された方々です。よろしくお願ひします。
（改）
（改）

会員の皆様明けましておめでとうございます。

昨年のシルバー人材センター諸事業は新型コロナウイルス感染症に対応しながら八九割実施することができたのではないかと思います。また、会員の増強に向けての取り組みとして女子会を三回開催、秋期ボランティア活動は人通りの多い駅前通りを中心に実施して、シルバー人材センターの宣伝ができたのではないかと思います。

新型コロナウイルス感染症対策で始まった令和三年でしたが、秋以降ワクチン接種の効果がでて感染者が激減し新年は楽しい日常生活が送れるときや、またまた『オミクロン株』なる新たな変異株が確認され、感染者が世界各国で増加傾向にあります。新しい干支『寅』にコロナ退治をお願いしたいと思う今日この頃です。

編集後記